

平成24年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成24年2月27日）

（代表）・一般

（局・庁）・課（室）名 県土整備部河川整備課

質問者 共産党 丸山 慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>3. ハッ場ダムについて</p> <p>(5) ハッ場ダムで水をせき止めるのではなく、調節池による対策を広く活用した総合治水対策を進めるべきと考えるがどうか。</p>	<p>1 国内最大の流域面積を持つ利根川においては、上流のダム群で様々な降雨パターンに対応した洪水調節を行い、中下流では、遊水地や調節池群により洪水を貯留するとともに、堤防を整備するなど、様々な施設を配置することにより、水系全体での治水安全度を高めることとされています。</p> <p>2 本県としては、治水対策におけるコストや実現性に加え、治水効果の発現の時期などを考慮して、ダムなどの洪水調節施設と河川の整備をバランスよく進めていくことが重要であると考えています。</p>	<p>知事 森田 健作</p>